

管理ポータル操作ガイド（設定画面編）

はじめに

本書は、本サービスのシステム管理者が利用する管理ポータルを利用方法について記載したガイドです。

本書の対象読者は以下を想定しています。

- ・ 本サービスを利用する、お客様のシステム管理者
- ・ 本サービスを利用する、システムの運用構築を支援するSI担当者

本ページの記載内容

本ページでは以下の機能について説明します。

- ・ 本サービスが提供する機能に関する設定情報の管理

設定画面

本サービスの設定情報を管理します。

APIキー情報

プライマリ	*****	表示切替	📄	🔗
セカンダリ	*****	表示切替	📄	🔗

対話設定

推論を用いた回答根拠の確認

ログ取得

ログの取得を行います。取得するログの期間を指定してください。

ログ取得期間 開始日 ~ 終了日

[ダウンロード](#)

APIセクションの説明

APIセクションについて説明します。

APIキー情報

APIキー情報

プライマリ	*****	①	②	③	表示切替	📄	🔗
セカンダリ					表示切替	📄	🔗

表示項目

項目名	内容
プライマリ	各API機能を使用するためのAPIキーを表示します。
セカンダリ	プライマリと同様に、各API機能を使用するためのAPIキーを表示します。

初期値では発行されておりません。2つのAPIキーを運用したい場合は更新ボタンから払い出してください。不要な場合は更新不要です。

操作

APIキー情報のセクションにて行える操作を説明します。

項番	項目	内容
①	表示切替	APIキーの表示・非表示の切り替え
②	コピーボタン	APIキーをクリップボードにコピー
③	更新	APIキーの新規払い出し・更新

APIキー更新の仕様

更新ボタンを押すと確認画面が表示され、更新ボタンを押すとAPIキーが更新されます。更新前のAPIキーは即座に無効になります。

APIキーが未発行だった場合、APIキーが新規に払い出されます。

i APIキーの変更を行った場合、古いAPIキーを使用しているサービスは利用できなくなります。更新前に戻すことはできません。

プライマリAPIキーとセカンダリAPIキーを使い、順次APIキーを変更するための手順の例を以下に示します。

1. 既存のAPIキーの確認

- 1.1 お客様の環境でAPIの設定箇所を開きます。
- 1.2 現在設定されているAPIキーが、プライマリまたはセカンダリのどちらかのAPIキーであるか確認してください。

2. 更新するAPIキーの選択

- 2.1 管理ポータルにログインします。
- 2.2 設定ページを表示します。
- 2.3 APIキー情報セクションのプライマリとセカンダリの「表示切替」をクリックします。
- 2.4 手順1.2で確認した現在使用中のAPIキーとは別のAPIキーを更新します。
- 2.5 再度「表示切替」をクリックし、APIキーが正しく更新できているか確認してください。

3. APIキーの設定変更

更新した新しいAPIキーを、お客様のサービスに適用します。

4. 古いキーの更新

- 4.1 管理ポータルにログインします。
- 4.2 設定ページを表示します。
- 4.3 APIキー情報セクションのプライマリとセカンダリの「表示切替」をクリックします。
- 4.4 設定から外れたAPIキーを更新します。上記の例であれば、プライマリのAPIキーを更新します。
- 4.5 再度「表示切替」をクリックし、APIキーが正しく更新できているか確認してください。

対話設定セクションの説明

対話設定セクションについて説明します。

i

対話設定

推論を用いた回答根拠の確認

表示項目

チャット画面を利用する際の設定情報を表示します。
表示を行う項目は以下の通りです。

項目名	内容
推論を用いた回答根拠の確認	<p>オフ(グレーの状態): 推論を用いた回答根拠の機能を使用しない</p> <p>オン(青色の状態): 推論を用いた回答根拠を使用するための設定がチャット画面に表示される</p> <p>回答根拠の機能に関しては「チャット画面利用ガイド」の「回答根拠を確認」、「推論を用いた回答根拠確認」の節をご確認ください。</p> <div style="border: 1px solid #ccc; background-color: #fff9c4; padding: 5px;"> <p>⚠ 推論を用いた回答根拠の確認を使用するためには別紙のセットアップガイドに記載する「推論を用いた回答根拠の確認のセットアップ」を実施している必要があります。</p> </div>

操作

対話設定のセクションにて行える操作を説明します。

項番	項目	内容
①	推論を用いた回答根拠の確認トグル	推論を用いた回答根拠の機能の有効/無効の切り替えを行います。

ログ取得セクションの説明

ログ取得セクションについて説明します。

ログ取得
ログの取得を行います。取得するログの期間を指定してください。

ログ取得期間 開始日 2025/07/14 ① ~ 終了日 ②

③ [ダウンロード](#)

表示項目

項目名	内容
開始日	アプリケーションログを取得する際の開始日を表示します。
終了日	アプリケーションログを取得する際の終了日を表示します。

操作

ログ取得のセクションにて行える操作を説明します。

項番	項目	内容
①	開始日	アプリケーションログを取得する際の開始日をYYYY/MM/DD形式で入力します。カレンダーを開き、クリックすることで指定することもできます。
②	終了日	アプリケーションログを取得する際の終了日をYYYY/MM/DD形式で入力します。カレンダーを開き、クリックすることで指定することもできます。 終了日を指定しない場合には、ダウンロードボタンを押下した時点の日付が終了日として補完されます。
③	ダウンロード	「ダウンロード」ボタンを押下することで、上記で指定された開始日から終了日の期間を対象として、アプリケーションログを取得します。 指定した開始日から終了日に該当するログが存在しない場合は「File not found.」のエラーメッセージが表示されます。

ログの仕様

ダウンロードされた圧縮ファイルは、以下の形式で保存されます。

- ・ファイル名: log_<ランダムな文字列>_<ダウンロード要求日時>.zip
- ・圧縮形式: zip

例えば以下のようなファイル名になります。日時はUTCでの時刻になります。

```
1 log_q_zefzcn_20250722_063557.zip
```

展開後のログファイルは、app_logsフォルダ配下に各モジュール事にログが格納されます。

モジュール名と対応するフォルダは以下の通りです。

フォルダ名	モジュール
apisix	外部APISIX
internal_apisix	内部APISIX
etcd	etcd
postgres	PostgreSQL
keycloak	Keycloak
genai-ai-orchestrator	AIオーケストレータ
genai-admin-backend	管理画面バックエンド
genai-vector-db	ベクトルDB管理
mongo-primary	MongoDB
mongo-secondary	MongoDB

mongo-arbiter	MongoDB
setup	セットアップ関連
es01	Elasticsearch
genai-chat-ui	チャット画面
genai-admin-frontend	管理ポータル画面
embedding	エンベディングモデル
genai-explainer-api	Explainer API
genai-llm-explainer	Explainer
genai_fw_settings	動作環境に関する情報（詳細は下記参照）
cotomi-v3	cotomi v3（使用している場合のみ出力）
genai-guardrail-server	AIガードレール <div style="border: 1px solid black; background-color: #fff9c4; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>⚠ AIガードレール機能を使うにはAIガードレールオプションを別途購入する必要があります</p> </div>

genai_fw_settingsに格納されているファイルは以下の通りです。

ファイル名	説明
cotomi_image	LLMの使用しているモデル情報を記載
setup_init_version	Generative AI FWのバージョンを記載